

# SteelConnect

## ネットワークの未来は ここから始まる

### SD-WAN | リモート LAN | クラウド

#### ビジネス課題

シーズン、ファッション、スタッフ、そして顧客と、小売業ではさまざまなものが目まぐるしく変化します。そのスピードについていくのは大変です。ビジネスチャンスをつかむには、絶え間ない変化に対応できるだけのビジネスアジリティ（俊敏性）が求められます。競争力を高め、利益をあげるには、ジャストインタイム方式（看板方式）や、店舗での IT 設置スペースの縮小などによるコストコントロールも必要になってきます。何よりもコストがかさむのが、遠隔地の支店を 24x7 体制でサポートすることです。

小売業者は、多数のブランチデバイスに加え、サプライチェーンから POS（販売時点管理）までさまざまなアプリケーションを保有しており、ネットワークやアプリケーションの問題が生じると、別の店やオンラインショッピングサイトに客を奪われることとなります。また、コスト効率に優れた小売事業を目指す業者の間で、クラウドサービスへの注目が高まっています。小売事業をサポートするには、オンプレミスとクラウドの両方で高可用性とサービスレベル契約（SLA）が確実に提供されることが不可欠です。また、ダウンタイムを回避し、店頭で客にサービスを提供するには、ハイブリッド環境において IT インフラストラクチャとエッジデバイスをすばやく変更できることも必要になってきます。

以上のことは、小売業だけでなく、世界中に拠点を持ちクラウドを利用している多くの企業に当てはまります。これらの企業には、定期的な変更に対応し、ビジネスアジリティ、エンドツーエンドのセキュリティ、高いコスト効率を提供するアプリケーション定義型（アプリケーションデファインド）の IT ネットワーキングインフラストラクチャが必要です。

## IT にとっての障壁とは

ネットワーキング（LAN および WAN）をめぐる IT の課題には、複雑なインフラストラクチャ、柔軟性に欠けるエンタープライズエッジ、帯域利用効率の低さ、WAN 上およびクラウドからのアプリケーション配信速度の遅さ、ブランチ、リモートサイト、ホテル、空港、店舗でのアプリケーションアクセスの遅延などのほか、予算の制約があります。

## 管理コストのかさむ複雑な IT

従来の方法で IT 環境を管理する場合、手間と運用コストがかさむこととなります。ハイブリッドネットワークは、ビジネスクリティカルなアプリケーション向けの、SLA が保証された高コストの MPLS と、重要度の低いアプリケーションのための低コストのパブリックインターネットを組み合わせることで、これまでになかった効率性、コスト削減、アプリケーション配信の高速化を可能にします。

## 柔軟性に欠ける脆弱な エンタープライズエッジ

CLI を利用したエッジデバイス設定の変更は、正しく行うことが難しく、複雑なネットワークの中断を招く可能性があります。ポリシーベースのルーティングに基づき各アプリケーションが選択するネットワークパス（MPLS、インターネット、インターネット VPN のいずれか）を決める作業は、大変な苦勞を要します。

経験豊富で優秀な IT スタッフは不足する傾向にあります。たとえ確保できたとしても、デバイスをオフラインにし、再設定したうえで、テスト・検証を行うために、スタッフは数週間かけて拠点間を行き来しなければなりません。

## 帯域幅需要の増加

帯域幅を大量に消費するビデオ、リアルタイムコラボレーション、インターネットのサービスにより、多くの WAN 容量が求められるようになってきました。一方で、MPLS、インターネット、インターネット VPN 経由で長距離を移動するアプリケーションは今なお低速性能の影響を受けやすく、特にクラウド環境ではその傾向が強く見られます。また、エンタープライズエッジでのビジネス活動が増えていることから、アプリケーションの障害/低速動作やデバイスのダウンタイムが致命的な影響を及ぼすことになりかねません。

## セキュリティの確保が困難

現在、クラウドの利用に伴い、複数のリモートサイトでデータセンター級のセキュリティサービスを迂回して直接インターネットにアクセスするようになってきました。その結果、エンドツーエンドのセキュリティの確保が難しくなっており、ユーザと企業がリスクにさらされています。

## 可視性の欠如

アプリケーションは種類・数ともに増加しています。最新のアプリケーションは暗号化されており、アプリケーションの設定も複雑度を増しています。暗号化されたアプリケーション (SSL、TLS、HTTPS) は分類・区分が難しく、アプリケーショントラフィックはすべて一様に扱われています (通常、MPLS ネットワークを使って高優先度で送信)。暗号化されたアプリケーション、および IT のコントロール下でない SaaS ベンダーによって、サービスレベル契約の管理と状況の掌握が困難になることが考えられます。

## アプリケーションパフォーマンスの不足と予測不能性

アプリケーションのパフォーマンスは業務能率に直接的な影響を与えます。今日の組織では、MPLS がフル稼働しているというケースが少なくありません。コスト効率のよいインターネットを利用する企業が増える一方で、インターネットブロードバンド用の SLA がない、パフォーマンスの監視・制御がほとんど行えないといったマイナス面も明らかになっています。

## 何が求められているのか

これらの問題を解消するには、クラウドから WAN/LAN までのあらゆるアプリケーションを任意のアンダーレイネットワーク (MPLS やパブリックインターネット) を経由して、ハイブリッドエンタープライズのあらゆるエッジ——リモートユーザ、ブラン

チ、クラウド、データセンターなど、ワークロードが存在するあらゆる場所 (オンプレミスまたはクラウド内) ——へ届ける配信処理を管理、制御、保護、高速化するための、集中管理型のアプリケーションデファインドネットワークングソリューションが必要です。

## Riverbed SteelConnect が企業のためにできること

ビジネス上の要求は、大抵の場合、「××をやりたいのですが……」という文言で始まります。

たとえば、多数の店舗と地域の POS 取引を担当するマネージャーから次のような要求が出されたとします。「機密扱いの重要な借方取引については、全世界で、認定済みのデバイスとサーバでのみ処理するようにしたいのですが」

Riverbed® SteelConnect™ を使えば、このマネージャーの要求を容易に実行に移すことができます。

SteelConnect は次世代のソフトウェア・デファインドネットワークングソリューション (SD-WAN、リモート LAN、クラウド) であり、クラウド中心の環境におけるネットワークングの変革を可能にします。

## 単一のインテントベースポリシー

要求が出されるごとに、GUI での操作可能なメニュー方式のダッシュボードを利用して、1 つのグローバルポリシーを作成することができます。CLI コーディングは必要ありません。このインテントベースのポリシーに基づき、すべてを自動化し、指定した小売拠点とオンラインショッピングサイトにその内容を瞬時に世界規模で展開することが可能です。

変更管理も容易であり、ポリシールールを変更するだけで、自動で展開されるようになっています。

## SteelConnect ならではのインテントベースのワークフローと、ゼロタッチプロビジョニングによるバーチャルネットワーク設計

SteelConnect はシンプルなワークフローを提供します。また、物理アプリケーションの代わりに「シャドー」アプライアンスを用いることで、サイト、サイトをまたがるゾーン、アップリンク、ルールに基づくメニュー方式のバーチャルネットワーク設計を可能にします。リモートロケーションに置かれた物理デバイスに触れる必要はまったくありません。

## ポリシールール、パスセクション、レポーティングを可能にするアプリケーションインテリジェンス

SteelConnect にはアプリケーションパターンデータベースの Application Catalogue が搭載されており、数百種の Web ベースアプリケーションを正確かつ確実に短時間で識別・分類します。同データベースは、ポリシールール、アプリケーションの指揮誘導（パスセクション）、および指標に基づくレポーティングに用いられます。

### 一元管理

SteelConnect では、1 つの統合画面から総合的な監視が行えるようになっています。ポリシールール、アプリケーションの優先順位（QoS）、使用するネットワーク（パスセクション）を設定することができ、財務データを含むアプリケーションの送信手段を安全性の高い MPLS に限定する一方で、その他の機密性の低いアプリケーションについては低コストのインターネットで送るといったことが可能です。ゼロタッチの自動導入/プロビジョニングをすばやく実行できるほか、単一のポリシー（トラフィック、セキュリティ、ポートに関するポリシー）に簡単な変更を加えるだけで、すべての店舗ロケーションをカバーする総合的な変更管理を行えるようになっています。現地の店舗でダウンタイムが生じることはなく、システムの再稼働をお客様にお待ちいただく必要もありません。

### セキュリティ

SteelConnect は、すべてのロケーションと地域の LAN および WiFi のユーザをポリシーに基づき動的に区分することで、セキュリティゾーンを作成します。このようにユーザを安全に区分できることで、小売業者は店舗内でセキュアな WiFi アクセスを提供でき、買い物客が店内で利用するあらゆる電子機器のセルフ登録も簡単に行えます。

また、買い物客のほうでもあらゆる機器を店内に持ち込み、店舗の WiFi に簡単かつ安全に接続することができます。複雑なサインオンやパスワードはいっさい必要ありません。小売業者は、ソーシャルメディアや、Eメール、テキストメッセージを通して、顧客とやり取りをし、相手のニーズや関心に合わせて追加のサービスや買い物を提案することができます。

SteelConnect を利用することで、ダウンタイムを発生させることなく、小規模な IT 設備でビジネスを稼働させることができ、買い物客に店頭でリアルタイムに、またはインターネットやソーシャルメディアを通じてサービスを提供することが可能です。

事前に設計しておき、準備が整った時点で導入。変更も簡単

### Riverbed SteelConnect をお試しください

SteelConnect はネットワーク接続を統合し、ハイブリッド WAN、リモート LAN、クラウドネットワークにおけるアプリケーション配信のオーケストレーションを可能にします。SteelConnect は、セキュアな WAN ゲートウェイ、リモート LAN スイッチ、WiFi アクセスポイントを完全に統合し、直観的なグラフィカルユーザインターフェイスによりすべてを一元管理することで、分散型ネットワークの設計、導入、管理を大幅に簡素化・合理化します。

SteelConnect は、ユーザとデバイスまたはそれらのグループを対象としたインテント/ID ベースの単一のグローバルポリシーに基づく一元的なネットワーク管理機能、エッジデバイスの自動でのゼロタッチプロビジョニング、統合型セキュリティ、ビジネスポリシーの検証とレポーティングのためのエンドツーエンドの可視性を提供します。

同ソリューションならではの特徴として、直観的なワークフローと、サイト、ゾーン、アップリンク、ルールを仮想的に設計するメニュー方式のバーチャルネットワーク設計があります。この設計方法では、物理アプライアンスのプレースホルダーとして「シャドー」アプライアンスを用いることで先に設計を行っておき、SD-WAN や SD-LAN をクラウドベースの管理ポータルからリモートですばやく導入することができます。ブランチやリモートサイトに設置される物理アプライアンスに触れる必要はいっさいありません。

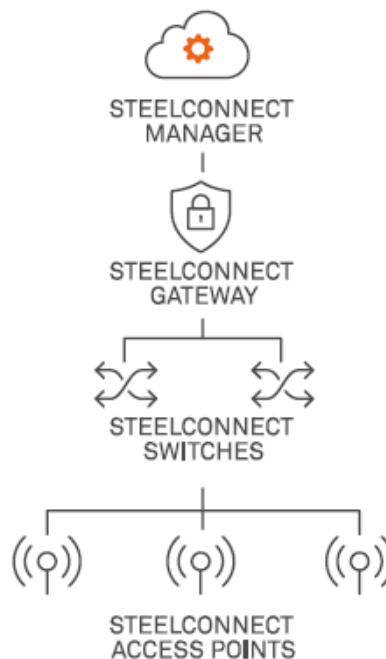
SteelConnect はネイティブのクラウド統合に対応し、プライベートクラウド同士の接続のほか、プライベートクラウドとパブリッククラウドおよびオンプレミス環境へのシームレスな接続を可能にします。また、Amazon Web Service (AWS)をはじめとするクラウド環境へのプロビジョニングをシングルクリックで瞬時に行なうことも可能です。今後、Microsoft Azure など、ほかのクラウド環境もサポートされることが決まっています。

さらには、すばやく正確なアプリケーションの識別、サービス品質（QoS）、パスセクションをメニュー形式の単一の管理コンソールから容易に自動化できるなど、ネットワークとサービスの統合オーケストレーションにも対応しています。

## SteelConnect

SteelConnect は以下のコンポーネントで構成されます。

- **SteelConnect Manager** : 分散型のハイブリッドネットワークの設計、導入、管理のための直観的でシンプルなワークフローを提供する、マルチテナント型の集中管理ポータル
- **SteelConnect Gateway** : 統合型接続（2 地点間およびフルメッシュ）とオンプレミス/クラウドのすべてのネットワーク環境でのグローバルポリシーの実行、ゼロタッチプロビジョニング、自動の VPN 管理、次世代のファイアウォール/脅威防御機能を提供する一連のセキュアな物理/仮想 WAN ゲートウェイ
- **SteelConnect Switch および Access Point** : アクセス制御ポリシーのグローバルな実行を自動化し、接続されたユーザとデバイスの完全な可視化を可能にする一連のリモート LAN スイッチと Wi-Fi アクセスポイント。ゼロタッチプロビジョニングに対応



SteelConnectの構成要素

## Riverbed SteelConnect を使ってできること

SteelConnect は、ハイブリッド WAN の構築からクラウド接続の自動化まで、あらゆる企業の課題に対応します。[www.riverbed.com/steelconnect/usecases](http://www.riverbed.com/steelconnect/usecases) から SteelConnect のユースケースをご覧ください。

詳細については、<http://www.riverbed.com/jp/products/steelconnect.html> にアクセスして、SteelConnect のデータシートをダウンロードしてください。

### Riverbed について

Riverbed Technology はアプリケーションパフォーマンスインフラストラクチャ分野のリーディング企業であり、ハイブリッドエンタープライズ環境においてアプリケーションが想定どおりに動作し、必要なときにいつでもデータを利用でき、パフォーマンスの問題を事前に特定し業務能率に影響が及ぶ前に解決できるようにするための、包括的なプラットフォームを提供します。詳細については [jp.riverbed.com](http://jp.riverbed.com) をご参照ください。

**riverbed**